



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月10日

上場会社名 川澄化学工業株式会社

（コード番号：7703 東証第2部）

（URL <http://www.kawasumi.jp/>）

（TEL 03-3763-1155）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 富尾 一郎
責任者役職・氏名 取締役経理部長 山根 正幸

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期の財務・業績概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（単位：百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期 第3四半期	22,015	0.8	486	27.2	667	26.7	54	13.2
17年3月期 第3四半期	21,842	5.5	668	14.4	910	8.5	48	91.8
（参考）17年3月期	28,608		625		811		241	

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期 第3四半期		2.81		-
17年3月期 第3四半期		2.48		-
（参考）17年3月期		12.45		-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当医療業界においては、昨年4月から改正薬事法が施行され、医療機器・医薬品の安全性が強化されるとともに、医療事故防止対策などの安全な医療への取組みが継続され、国内外における企業間競争はますます激化しております。

当社グループは、このような状況の中で、品質の安定・向上、製造原価低減、製品の開発・改良、販売力の強化に努め、透析用生理食塩液および成分採血キットは売上を伸ばしましたが、ダイアライザーは市場競争の激化により、売上高が前年同期を下回りました。

この結果、当第3四半期の売上高は、220億15百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

また、品質の安定・向上のための対策費用等により、主に人工透析関連の原価率が上昇したこと、および物流システムの合理化費用等の発生により、営業利益は4億86百万円（同27.2%減）となり、経常利益は6億67百万円（同26.7%減）となりました。

四半期純利益は、前年同期に計上した特別損失要因が、当期においては発生しなかったことにより、54百万円（同13.2%増）となりました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期 第3四半期	38,159	25,877	67.8	1,333.67
17年3月期 第3四半期	37,117	25,592	69.0	1,318.14
(参考)17年3月期	36,371	25,488	70.1	1,313.26

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期 第3四半期	1,262	2,346	1,259	7,179
17年3月期 第3四半期	1,017	1,819	176	6,480
(参考)17年3月期	1,986	2,178	116	6,849

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は、前連結会計年度末と比較して、17億88百万円増加し、また株主資本も3億88百万円増加しましたが、株主資本比率は2.3ポイント減少いたしました。

その主な要因は、流動資産では「現金及び預金」が3億72百万円、「受取手形及び売掛金」が11億36百万円増加、「棚卸資産」は5億13百万円減少いたしました。固定資産では、「投資有価証券」が2億84百万円増加しましたが、「繰延税金資産」が2億42百万円減少いたしました。負債におきましては、「役員退職慰労引当金」が4億34百万円減少いたしました。

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは12億62百万円(前年同期比2億45百万円の増)となりました。その主な要因は、税引前四半期純利益、債権・債務および棚卸資産の純増減によるものであります。

投資活動により支出したキャッシュ・フローは23億46百万円(同5億27百万円の増)となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得によるものであります。

財務活動により得られたキャッシュ・フローは12億59百万円(同10億82百万円増)となりました。その主な要因は、新工場建設にともなう資金調達を行なったものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は71億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億29百万円の増加となりました。

3.平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	28,500	550	390	20.10

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期の連結業績予想については、売上高は市場競争激化による影響を受け、前回発表予想を下回る見通しであります。経常利益は売上減による影響はあるものの、販管費の削減を図り、前回発表予想と同額の見通しとなります。当期純利益については、品質改善にともなう製品廃棄損等による特別損失350百万円の計上を見込んでおり、前回発表予想を下回る見通しであります。

なお、期末配当金につきましては、前回発表いたしましたとおり、1株につき7.50円を予定しております。

上記の予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため様々な要因の変化により、実際の業績が記載されている予想数値と異なる可能性があります。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	前第3四半期 (平成16年12月31日)		当第3四半期 (平成17年12月31日)		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
現金及び預金	7,368		8,205		7,932	
受取手形及び売掛金	9,002		9,236		8,100	
棚卸資産	6,513		5,430		5,943	
繰延税金資産	173		109		224	
その他	1,115		808		930	
貸倒引当金	2		1		2	
流動資産合計	24,172	65.1	23,788	62.3	23,129	63.6
固定資産						
有形固定資産						
建物及び構築物	3,799		4,314		3,746	
機械装置及び運搬具	2,996		3,851		3,049	
土地	1,154		1,179		1,162	
その他	2,587		2,575		2,883	
有形固定資産合計	10,538	(28.4)	11,919	(31.2)	10,842	(29.8)
無形固定資産	118	(0.3)	135	(0.4)	112	(0.3)
投資その他の資産						
投資有価証券	1,221		1,525		1,240	
繰延税金資産	733		471		713	
その他	484		414		453	
貸倒引当金	151		96		121	
投資その他の資産合計	2,288	(6.2)	2,315	(6.1)	2,287	(6.3)
固定資産合計	12,945	34.9	14,371	37.7	13,242	36.4
資産合計	37,117	100.0	38,159	100.0	36,371	100.0

(単位：百万円)

期別 科目	前第3四半期 (平成16年12月31日)		当第3四半期 (平成17年12月31日)		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(負債の部)						
流動負債						
支払手形及び買掛金	3,506		3,408		2,512	
短期借入金	160		57		163	
一年以上以内返済予定の長期借入金	600		800		600	
未払法人税等	144		89		93	
その他	1,500		1,746		2,131	
流動負債合計	5,911	15.9	6,102	16.0	5,501	15.1
固定負債						
長期借入金	1,307		2,590		1,090	
退職給付引当金	1,355		1,374		1,372	
役員退職慰労引当金	504		77		512	
その他	1,283		877		1,255	
固定負債合計	4,452	12.0	4,920	12.9	4,231	11.7
負債合計	10,364	27.9	11,022	28.9	9,733	26.8
(少数株主持分)						
少数株主持分	1,160	3.1	1,259	3.3	1,149	3.1
(資本の部)						
資本金	5,387	(14.5)	5,387	(14.1)	5,387	(14.8)
資本剰余金	5,207	(14.0)	5,207	(13.6)	5,207	(14.3)
利益剰余金	17,319	(46.7)	16,938	(44.4)	17,029	(46.8)
その他有価証券評価差額金	63	(0.2)	223	(0.6)	102	(0.3)
為替換算調整勘定	2,355	(6.3)	1,843	(4.8)	2,206	(6.0)
自己株式	29	(0.1)	36	(0.1)	32	(0.1)
資本合計	25,592	69.0	25,877	67.8	25,488	70.1
負債、少数株主持分及び資本合計	37,117	100.0	38,159	100.0	36,371	100.0

(2)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期別 科目	前第3四半期 (平成16年4月1日 ～平成16年12月31日)		当第3四半期 (平成17年4月1日 ～平成17年12月31日)		前連結会計年度 (平成16年4月1日 ～平成17年3月31日)	
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)
売上高	21,842	100.0	22,015	100.0	28,608	100.0
売上原価	16,053	73.5	16,332	74.2	21,242	74.3
売上総利益	5,789	26.5	5,683	25.8	7,365	25.7
販売費及び一般管理費	5,121	23.4	5,196	23.6	6,740	23.5
営業利益	668	3.1	486	2.2	625	2.2
営業外収益	318	1.5	311	1.4	289	1.0
営業外費用	76	0.4	130	0.6	103	0.4
経常利益	910	4.2	667	3.0	811	2.8
特別利益	243	1.1	17	0.1	289	1.0
特別損失	615	2.8	121	0.6	846	2.9
税引前四半期(当期) 純利益	537	2.5	563	2.5	254	0.9
税金費用	393	1.8	456	2.1	396	1.4
少数株主利益	95	0.5	53	0.2	99	0.3
四半期純利益又は当期純 損失()	48	0.2	54	0.2	241	0.8

(3)四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

区分	前第3四半期 (平成16年4月1日 ～平成16年12月31日)	当第3四半期 (平成17年4月1日 ～平成17年12月31日)	前連結会計年度 (平成16年4月1日 ～平成17年3月31日)
	金額	金額	金額
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	5,207	5,207	5,207
資本剰余金四半期末(期 末)残高	5,207	5,207	5,207
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	17,576	17,029	17,576
利益剰余金増加高			
四半期純利益	48	54	-
利益剰余金減少高			
配当金	291	145	291
役員賞与	13	-	13
当期純損失	-	-	241
利益剰余金四半期末(期末) 残高	17,319	16,938	17,029

(4)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 (平成16年4月1日 ~平成16年12月31日)	当第3四半期 (平成17年4月1日 ~平成17年12月31日)	前連結会計年度 (平成16年4月1日 ~平成17年3月31日)
区分	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	537	563	254
減価償却費	1,090	1,176	1,486
持分法による投資損失(利益)	29	34	9
売上債権の増減額(増加)	77	1,062	849
棚卸資産の増減額(増加)	4	592	366
仕入債務の増減額(減少)	249	824	786
その他	386	637	286
小計	1,380	1,423	2,466
法人税等の支払額	191	158	305
その他	172	2	174
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,017	1,262	1,986
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の純収支	1,321	2,399	1,502
その他	497	52	676
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,819	2,346	2,178
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純収支	-	110	-
長期借入金の純収支	281	1,700	498
自己株式の取得による支出	4	4	7
配当金の支払額	291	145	291
その他	753	180	680
財務活動によるキャッシュ・フロー	176	1,259	116
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	154	49
現金及び現金同等物の増減額	629	329	259
現金及び現金同等物の期首残高	7,109	6,849	7,109
現金及び現金同等物の期末残高	6,480	7,179	6,849

5. その他の情報

(1) 地域別売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期 (平成16年4月1日 ～平成16年12月31日)		当第3四半期 (平成17年4月1日 ～平成17年12月31日)		前連結会計年度 (平成16年4月1日 ～平成17年3月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
日本	15,946	73.0	15,674	71.2	20,776	72.6
海外	5,895	27.0	6,340	28.8	7,832	27.4
(米州)	3,746	17.2	3,995	18.1	4,904	17.1
(欧州)	1,116	5.1	1,061	4.8	1,496	5.2
(アジア・オセアニア)	873	4.0	986	4.5	1,189	4.2
(その他)	159	0.7	298	1.4	242	0.9
合計	21,842	100.0	22,015	100.0	28,608	100.0

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

(1) 米州.....米国、メキシコ 他

(2) 欧州.....ドイツ、スペイン 他

(3) アジア・オセアニア.....タイ、台湾 他

(4) その他.....トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

(2) 販売実績

事業の種類別セグメントを記載していないため、販売実績を事業部門ごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期 (平成16年4月1日 ～平成16年12月31日)		当第3四半期 (平成17年4月1日 ～平成17年12月31日)		前連結会計年度 (平成16年4月1日 ～平成17年3月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
人工透析関連	12,386	56.7	12,267	55.7	16,197	56.6
血液関連	5,298	24.3	5,070	23.0	6,878	24.0
循環器関連	935	4.3	946	4.3	1,216	4.3
輸液他関連	3,221	14.7	3,732	17.0	4,316	15.1
合計	21,842	100.0	22,015	100.0	28,608	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。